



労使トップが会談

23春闘について
考えよう！②

2023春闘が事実上スタートする！



1月23日、経団連と連合のトップによる会談が行われ、2023春闘が事実上、スタートしました。経団連の十倉会長は「デフレからの脱却と人への投資の促進による構造的な賃上げを目指す絶好の機会である」と述べました。

これに対し連合の芳野会長は、「コロナ禍と物価高で多くの国民が苦しい思いをしている。労使が力を合わせて日本の未来をつくりかえるターニングポイントとすべきだ」と述べて、物価の上昇が続く中、賃上げが必要であるという認識で一致しました。



記録的な物価の上昇、光熱費などの値上がりで生活に影響が出ていませんか？

今後も多種多様な商品・サービス・モノの値上げが続きます。そのような中で教育やローン、介護などでさらに支出が増えるのに収入は上がりず、家計を圧迫することが予想されます。

物価高騰で賃上げなしに生活は成り立たない！
東労組に結集して、賃上げを求めよう！